

北米地域との青少年交流 (KAKEHASHI Project - the Bridge for Tomorrow-)

カナダ国訪日団第2陣 (②ポールケイン高校グループ)

訪問日程 平成25年5月21日(火)～5月30日(木)

1 プログラム概要

本プログラム第2陣では、カナダ国アルバータ州セントアルバート市に所在する、ポールケイン高校 (Paul Kane High School) の一行25人が、5月21日(火)(日本到着)～5月30日(木)(日本出発)の旅程で来日(同州エイドリー市のジョージマクドゥーガル高校一行も同時に訪日)。

我が国に対する潜在的な関心の増加、クールジャパンを含めた我が国の強みや魅力などのブランド、日本的な「価値」への国際理解増進、未来を担う青少年同士の相互理解を図ることを趣旨として、東京および近郊においては、印刷博物館、富士通川崎工場、メガウェブなどの企業・企業関連施設見学を実施。山口県岩国における地方プログラムでは、世界遺産登録を目指す錦帯橋や岩国城の見学を行い、岩国市の福田良彦市長への表敬訪問を行った。

パートナー校となった高水学園高水高校(岩国市)では、同校の生徒が企画した「日本の夏祭り」を模擬体験する時間を持ち、また琴や三味線の演奏、茶道や柔道の体験をした。同校他、岩国高校、岩国商業高校、高森高校生徒宅でのホームステイで、日本人生徒との交流を深め、家庭の味を味わった。山口県由宇青少年自然の家で開催された交流企画では、5匹の八岐大蛇が出てくる金山神楽を鑑賞、岩国市の高校生とのディスカッションも楽しんだ。その後一行は広島に移動し、世界遺産である宮島と原爆ドームを見学。離日前日には、千葉県で、同じアルバータ州からきたジョージマクドゥーガル高校の生徒らと力を合わせて地引網を行い、獲った魚を焼いて食べた。海の無い州から来た殆どの生徒たちにとって、思い出深い初体験となった。

2 日程

5/21(火)	16:30	成田空港着
5/22(水)	午前	オリエンテーション、日本文化レクチャー
	午後	印刷博物館見学(文京区)
5/23(木)	午前	岩国移動
	午後	錦帯橋・岩国上見学、岩国市長表敬
5/24(金)	終日	高水学園高水高校(岩国市)にて学校交流
	午後	同校にてホストファミリー対面式、ホームステイ
5/25(土)	終日	ホームステイ
5/26(日)	終日	山口県由宇青少年自然の家にて交流企画参加
	夕刻	パーティ
5/27(月)	終日	広島移動、宮島・原爆ドーム見学、東京移動
5/28(火)	午前	富士通本店川崎工場見学
	午後	メガウェブ・ビーナスフォート見学
5/29(水)	終日	地引網体験
5/30(木)	午前	日本滞在中の経験についてのディスカッション
	18:10	成田発

3 写真

	
<p>5月22日 印刷博物館見学</p>	<p>5月23日 岩国錦帯橋見学</p>
<p>Visit to the Printing Museum (May 22)</p>	<p>Visit to Kintaikyo Bridge, Iwakuni (May 23)</p>
	
<p>5月23日 岩国市長表敬</p>	<p>5月25日 高水学園高水高校での学校交流</p>
<p>Courtesy Call to Iwakuni City Mayor (May 24)</p>	<p>Exchange Program at Takamizu Gakuen Takamizu high school (May 25)</p>
	
<p>5月27日 広島原爆の子の像に折鶴を供える</p>	<p>5月29日 地引網の収穫</p>
<p>Placed paper craft cranes at the Children's Peace Monument (May 27)</p>	<p>Catch of seine fishing (May 29)</p>

4 参加者の感想

「秋葉原やスーパーコンピューター「K」が良かったです。また日本のテクノロジーや現代文化も非常に面白かったですが、日本の戦争の歴史についても興味を持ちました。広島平和記念資料館や原爆ドームはすごかったです。

日本が好きです。必ずまた来たいと思います。」

[男子 15 歳]

「この旅は人生を変えるような経験でした。日本は私が期待していた通り、そしてそれ以上のものでした。思っていたこととかなり違う点もありましたが、この旅で悪いところはありませんでした。

宮島の古い歴史から、伝統芸術や原宿のポップカルチャー、ホームステイで学んだ田植などの手仕事まで、すっかり驚きました。

ずっと私は日本に非常に興味を持っていましたが、この旅行で一番良かったのは、長い間見てみたいと夢に思っていたことが、実際に見られたことです。

グループ主義の考えにも驚きました。日本人の中にはグループ主義を欠点と思う人もいるかもしれませんが、私には強みだと感じられました。それがどうして始まったかということや、それがどんなものか学んでみたいと思いました。またカナダ人とは対照的に、日本人がいかに自分たちの文化に根ざしているかを見ることができました。(この点カナダはとても若い国です。)」

[女子 15 歳]

「すべてこの訪問は素晴らしい経験でしたが、一番感動したのは、日本の生徒と過ごした時間、そしてホストファミリーと一緒に過ごした時間です。日本文化について私の目を開いてくれた経験でした。どんな風に人を受け入れ仲間にしてくれるか、見せてくれました。ホストファミリーも同じで、うちとけて迎え入れてくれました。友達やホストファミリーとお別れをするときは一番悲しい瞬間でした。ほんの数日しか彼らといなかったのに、こんな気持ちになったのは初めてです。帰国するときに、皆さんが私にしてくれたような、人を受け入れる姿勢を、持って帰りたいと思います。」

[男子 16 歳]

「すべてに感動しました。この旅は、月並みに聞こえるかも知れませんが、これまでの人生の中で一番素晴らしい経験だったと思います。いままでカナダはおろか家からもこんなに離れたところに行ったことがなかったので、すばらしいことでした。でもこの旅は！まったくこの旅は！本当にすごかったです。文化も人々も、環境さえもカナダとは本当に違っていました。この経験ができてうれしかったです。

とりわけホームステイが気に入りました。自分的には、ホームステイのことを結構心配していました。というのも日本語が飛び抜けてできるというわけではないからです。でもホストファミリーもみなさんも、とてもいい人たちでした。カナダとは本当に違っていま

す。もちろんカナダ人もみんなすごくいい人です。でも知らない人には、普通話しかけません。私たちが会った生徒はみんなとても良くしてくれました。誰が誰だか覚えているわけではないのですが、みんなのことを決して忘れないでしょう。ホームステイとともに、旅で一番良かったことのひとつです。

他に良かったのは風景です。カナダには自然が多くあるのは本当ですが、ここの広々とした森林はただただ美しかったです。日本はビルと人だらけと思い込んでいたので、ある意味衝撃的でした。たくさんの人々が住んでいるけど、いっぱい自然もありました。これが非常に印象深かったです。

他に何かあるかといわれても絞りきれません。全部が全部すてきだったからです。この旅はとても素晴らしかったです。私の期待をはるかに超えるものでした。必ずまた来ます。友達や家族と一緒に連れてきて、この日本を見せたいと思います。日本語を磨いて、もっとこの場所について知りたいです。

大体こんな感じです。最高でした。絶対また来ます。おわり。」

[女子 17 歳]

「私は、日本のポップカルチャーのような現代の日本の知識だけでもって日本に来ました。日本を歩き回るうちに、もっとたくさんのことを学びました。そして広くなった目とずっと続く友だちとのつきあいとともに、日本を離れることになりました。

最初に実際に見た日本は岩国です。美しい自然や豊かな歴史に、今まで感じたことがないといってもいいくらい心を打たれました。私が一番はじめに感じた本当の日本は、大切なものでした。日本の豊かな文化や、深く祖先から伝わる思いといったことに気づきました。(岩国の交流先の高校で日本のみんなが写真を撮るときにした)ピースサインとか学生服、そしてもっと多くのことが日本はあります。宮島では日本文化に深く心を打たれました。

帰国したら、見てきたことをみんなに伝えたいです。美しくて興味の尽きないこの国を離れたくありませんし、正直言うと、日本に住むことも本当に考えています。人生を変えるような貴重な機会をいただき本当にありがとうございました。

言葉は、私が今回見つけたもう一つの素晴らしい面でした。日本語は美しいです。ホームステイの間、日本語で会話をして、日本の歴史の精神を取り入れようと、たくさんのことをしました。」

[女子 16 歳]

「この旅行で一番楽しかったのは、(高水高校での)学校見学と(生徒が体験させてくれた)プログラムです。第一に学校が大きかったのですが、でも何よりもすごかったのは、私たちを出迎えに駆けつけてくれたことです。いままでこんなに歓迎された気持ちになったことはありません。なので、みんなのホスピタリティーに驚きました。

一日中、学校の「仲間」と過ごしました、信じられないくらい良い人たちでした。みんな私を歓迎し、親しみを持っていてくれるのを感じましたし、一日中手助けをしてくれま

した。日本の生徒の英語力は見事で、私の日本語よりずっと上手です。

本当に驚いたのは、日本文化が教育に取り入れられていることでした。実際、茶道、空手、剣道や書道は、生徒にとってとても大切なもの、文化です。

驚くことばかりでした。正直に言うと、この日が人生の経験の中で最高の日でした。」

[女子 16 歳]